

7. 新・中期計画指標（平成29年度～令和3年度）

(R1以降見直し)

◎基本理念「患者とともにある全人的医療」

基本方針	病院の方向性や将来像	方向性や将来像を踏まえて、病院が目指すところ	主要項目	指標	年次指標								
					単位	H29	H30	R1	R2	R3			
重症・専門・救急を中心に、質の高い医療をめざします	新潟医療圏における高度急性期、急性期病院としての役割	高度急性期、急性期病院として、救急患者の積極的な受け入れをはじめ、一次、二次医療機関や救急ステーションとの連携強化などにより、新潟医療圏域における重症、急性期医療を提供します。 また、質の高い医療を提供し続けるために、施設の整備や医療機器の導入について計画的に検討を行います。	救急搬送患者の積極的な受け入れ	1 救急車搬送の受け入れ台数	台	6,500	6,500	6,500	6,500	6,500			
				2 救急車搬送の応需率	%	85	85	85	85	85			
				3 ドクターカーの出動回数	回	1,700	1,700	750	750	750			
				4 急患外来における二次・三次救急患者の割合	%	50	50	50	50	50			
				5 総合周産期特定集中治療室管理料(新生児)加算の患者数	人/月	200	200	200	200	200			
				6 総合周産期特定集中治療室管理料(母体・胎児)加算の患者数	人/月	180	180	140	140	140			
			地域の基幹病院として、高度・専門・急性期医療の提供	7 手術総数	件	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000			
				8 手術のうち、腹腔鏡下手術の件数	件	550	550	550	550	550			
				9 悪性腫瘍手術件数(内視鏡切除)	件	250	250	250	250	250			
				10 脳血管内手術件数	件	70	70	70	70	70			
				11 心構造疾患カテーテル治療件数	件	35	35	12	12	12			
				12 冠動脈カテーテル治療件数	件	300	300	300	300	300			
				13 大動脈ステンドグラフト治療数	件	50	50	50	50	50			
				14 リニアック治療、高精度放射線治療数	件	7,490	7,540	7,640	7,640	7,640			
				15 電子クリニカルパス稼働率	%	30	30	30	30	30			
患者さんに信頼される、ぬくもりのある医療をめざします	患者サービスの充実	患者総合支援センター「スワンブラザ」における患者相談窓口の一元化をはじめとする丁寧な相談への対応により患者サービスの充実に努めるほか、がん相談支援室におけるがん患者及び家族等への支援を行います。 また、継続して医療の質を評価する指標を測定し公開することで、医療の質の向上と改善に努めながら、現在高い評価をいただいている患者満足度の維持や更なる向上を目指します。	患者サービスの充実	16 医療福祉相談件数(患者総合支援センター)	件	2,420	2,440	2,460	2,480	2,500			
				17 入院支援件数(患者総合支援センター)	件	2,300	2,350	2,400	2,450	2,500			
				18 がん相談支援室における相談件数	件	725	750	775	800	825			
				19 ボランティア登録者数	人	55	55	55	55	55			
				20 退院時医療費のお知らせ(患者配布率)	%	60	60	65	65	70			
				21 病院指標の公開数	件	35	35	35	35	35			
				22 患者満足度調査結果 入院	%	90	90	90	90	90			
				医療安全の徹底	インシデント報告の徹底と、その分析や改善策の検討のほか、医療安全研修などを通じて、医療安全の徹底を図ります。	医療安全対策	23 医療安全研修会開催回数	回	2	2	2	2	2
							24 医療安全研修会参加率	%	50	55	90	90	90
							25 インシデント報告の総数	件	3600	3600	3300	3300	3300
							26 手術患者における肺血栓塞栓症の発生件数	件	0	0	2	2	2
							感染対策	27 感染管理研修会開催回数	回	2	2	2	2
28 感染管理研修会参加率	%	95	95					90	90	90			
地域医療機関や福祉施設と連携し、人々の健康支援をめざします	地域医療支援病院としての役割	地域医療支援病院として、紹介や逆紹介を通じて病連携や病診連携を強化するなど、相互が機能を発揮する地域完結型医療を実現する役割を担います。 また、公立病院として、市民向け公開講座の開催や職場体験などを通じて地域医療に貢献します。	地域医療支援病院としての機能の充実	30 紹介率	%	72	73	74	75	76			
				31 逆紹介率	%	75	76	77	78	79			
				32 FAX事前予約件数	件	12,700	12,800	12,900	13,000	13,100			
				33 登録医の人数	人	610	615	620	625	630			
				34 退院支援患者数(MSWIによる退院支援患者実数)	人	255	260	1,600	1,620	1,640			
				公立病院として地域医療に貢献	35 市民向け公開講座の開催回数(いきいき、五大がんなど)	回	10	10	10	10	10		
					36 看護部中学生職場体験受入数	人	20	20	20	20	20		
					37 中学生向け医療体験セミナー参加者満足度(アンケート)	%	8000%	80	80	80	80		
					38 病院まつり来場者満足度(アンケート)	%	8000%	80	80	80	80		
				人間性豊かな医療人の育成をめざします	地域医療を担う人材育成の取り組み	医師の卒後研修プログラムを含めた体制の整備や、新専門医の受入れをはじめ、医学生や看護学生の実習も積極的に受け入れるなど、地域医療を担う人材の育成に計画的に取り組めます。	臨床研修指定病院としての機能の充実	39 臨床研修医(初期研修)の受入れ人数	人	26	25	24	24
40 (基幹施設としての受入れ人数に対する)新専門医の受入れ率	%	80	80					50	50	50			
41 医学生の臨床実習受入人数	人	100	100					100	100	100			
42 看護実習生の受入人数	人	350	350					350	350	350			
43 その他実習生の受入人数(薬剤師など)	人	60	60					60	60	60			
働きやすく働きがいのある職場づくり	計画的な医療スタッフの確保による職員の負担軽減や、労働環境の改善などにより、職員が働きやすく働きがいのある職場づくりに努めます。	職員の労働環境の改善と人材育成の充実	44 7対1看護体制の維持		-	維持	維持	維持	維持	維持			
			45 医師事務補助員の配置		-	15:1	15:1	15:1	15:1	15:1			
			46 看護補助員の配置(急性期看護補助体制加算による)		-	50:1	50:1	50:1	50:1	50:1			
			47 認定資格等資格取得支援(新規取得者による)		-	5人	5人	5人	5人	5人			
			48 職員満足度:この病院で働いていることに満足(不満足度)		%	55	55	20	20	20			
健全な経営の推進	-	経営分析による課題の洗い出しと改善に取り組みながら、医業収支を改善し、経常収支の黒字を維持することを目指します。	効率的経営の推進	49 経常収支比率	%	100.3	100.7	99.4	99.9	100.2			
				50 医業収支比率	%	86.4	87.6	86.8	86.8	87.3			
				51 一日あたりの新入院患者数	人/日	47.0	45.5	45.5	45.5	45.5			
				52 職員給与費対医業収益比率	%	56.1	55.1	55.0	55.1	55.2			
				53 材料費対医業収益比率	%	31.4	33.1	33.2	33.2	33.2			